

町工場の技術とアートを融合

川口まちこうば芸術祭2023

川口商工会議所、BASE TIMES kawaguchi などは、3月8〜12日に「川口まちこうば芸術祭2023」を川口市立アートギャラリー・アトリア(埼玉県川口市)で開いた。2022年に続き2回目の開催。栗原精機、かねよし、新光ステンレス研磨、フジテック、マエダの市内金属加工5社と、多様な分野で活躍するトップクリエーターや学生らが参加。5日間で延べ2448人が来場した。

金属加工5社・クリエーターらが参加

川口まちこうば芸術祭では、クリエーターや芸術系学生がデザインした時計や家具、照明器具、鏡など30〜40点の作品や製品を展示した。参加した5社は切削や曲げ、研磨といった得意技術を持ち寄り、数カ月間かけて完成させた。各社の取り組みは芸術祭以外にも波及している。イオン



デザイナーのこだわりやイメージを再現するため各社の加工技術を集結した(同芸術祭で展示したインテリア照明)

技術力・モチベーション向上効果

「マエダと新光ステンレス研磨は時計の電子商取引(E-C)サイト「空ノカケラ」を立ち上げ、すでに販売実績がある。このほか、イオンストレターの坂崎千春氏がデザインした時計は会期後に60個を販売し、今後の受注生産も決まった。各社の社内でも好影響が出ている。参加企業に行ったアンケートによると、社内の変化として「社員モチベーション向上」や「社内の技術向上」、社外の変化には「認知度向上」を挙げた。他にも「普段できない加工に挑戦できた」、「社員間でコミュニケーションが生まれて活性化した」、「B2C向けの引き合いが増えた」などの回答もあった。普段は各社とも「下請け企業」として図面通りの加工をする。芸術祭の開催を機に今後どのように地域貢献したいか尋ねると、5社から多様な視点の回答が出た。座長を務める栗原精機の栗原社長は「多くの市民の皆さんに見ていただき、企業間のつながりも作ることができた。この波及を広げて産業と暮らしが両立する街づくりの一翼を担ってほしい」と語った。かねよしの吉田電一社長は「川口市のアート都市としての魅力度アップに貢献したい」と回答。新光ステンレス研磨の堀山社長は「川口市には優れた技術を持った町工場が多数ある。その技術を生かしてモノを完成させられる町にしたい」というのが元々のコンセプト。この輪をもっと広げていきたい」とする。若い世代にモノづくりへの興味を持ってもらうことに主眼を置く企業も。「特に地元の子どもたちに川口のモノづくりの技術を知ってほしい」と(藤田一平フジテック専務)、「子どもや若い世代にモノづくりの素晴らしさを感じてほしい。オープンファクトリーを自社開催する企画を進めている」(前田聡悟マエダ副社長)とした。



5日間で2448人が来場し、作品を鑑賞した。時計や家具、モビール、インテリア照明など30〜40点を展示した

インタビュー

BASE TIMES kawaguchi 座長 栗原 稔氏



「川口まちこうば芸術祭の開催に至った経緯は、「新光ステンレス研磨の堀山社長と話す中で、造形作品を手がけるアーティストが加工を依頼する先が見つからないと悩んでいることを知った。川口にはさまざまな加工を手がける町工場が集積している。若い芸術家や学生が作品づくりを町工場の技術で手伝えないかと考えた」。「川口商工会議所に相談したところ、芸術祭のアイデアと同会議所主催のオープンファクトリーの参加企業をまとめてくれた。趣旨に賛同したマエダ、かねよし、フジテックを加えた5社が参加することになった。コロナ禍を経て22年に開催にこぎ着けた。5社の強みや特徴は、

新たな素材加工・コラボに挑戦
「金属加工業であることは共通しているが、製品のサイズや分野はばらばらだ。新光ステンレス研磨は表面処理が専門で、建築系の装飾物が多い。かねよし加工した製品に新光ステンレス研磨が装飾をつけるなど、両社のつながり深い。マエダも建築系金物に強く、ガラスや亚克力に強く、ガラスや亚克力、看板や建築内装を手がける。フジテックは施設向けな大型の曲げ加工に、当社は細かく複雑形状の物を削り出すことに特化している」。「なじみのないアート作品を手がける上で苦労したことは、」。「アート作品には図面がない。ラフなスケッチ画からイメージをくみ取り、加工のイメージをくみ取った。デザインがなかった。デザイナーの石田和久氏があって、モノづくりに縁なく、自分たちで考えて作る」。「23年の開催前に、任意団体として『BASE TIMES kawaguchi』を設立した。芸術祭の実行委員会だけでなく、芸術祭で制作した製品の管理やブランド化、ワークショップ開催などの仕事を同団体で受ける。将来的に海外進出も目指したい」

広がる活動 海外進出目指す
「この刺激になっている」。「今後の展開は、」。「24年の開催に向けて新たな参加企業を募り、小貴金網製作所とひかり塗装の参加が決まった。今後は今までの自分たちが扱ったことのない素材とのコラボレーションにも挑戦したい。新たなメンバーが入り、より技術が広がることを期待している」

KURIHARA

website / オフィシャルアカウント

Website Instagram

株式会社栗原精機

精密・複雑形状の金属切削加工

〒334-0056 埼玉県川口市栄 68-1
TEL: 048-295-0287 / FAX: 048-296-7976
http://www.kurihara-seiki.co.jp

感性が響き合う、ものづくりを一緒に。

川口まちこうば 芸術祭2024

KAWAGUCHI Factory Art Festival

BASE TIMES kawaguchi

em.feel

オリジナルブランドで自社開発商品を販売中

MAEDA

鋼製建具・装飾金物・強化ガラス製品
多くの製品を通じてお客さまへ「安心」をご提供する製作・施工会社です

空のかけら

共同ブランドで金属時計を販売中

金属研磨のトータルサポート

創業60年以上、金属研磨の専門業者として板・パイプ条鋼類の素材研磨から器物・加工品・出張研磨まで研磨の事ならトータルにサポート。金属意匠を使った建材・プロダクツ開発までご相談頂けます。

株式会社新光ステンレス研磨

本社工場：埼玉県川口市江戸1-15-29 TEL: 048-284-8255 FAX: 048-284-8154
HP: shinko-sk.co.jp / metaldesignfactory.com / soranokakera.theshop.jp

曲げ加工の総合メーカー

各種鋼材R曲げ加工

フジテック株式会社

mage-ftc.co.jp

本社・川口工場 埼玉県川口市安行原100-2 ☎048-297-5103

加須工場 埼玉県加須市栄509-3 ☎0280-62-3586

レーザー切断加工 タップ・曲げ・溶接

1日500件の受注をCAD作図から対応。8割翌日出荷。短納期ご相談ください!

関東最大級の切断能力	70年の金属卸売事業	タップ・曲げ・溶接も自社即日加工
レーザー切断装置8基で迅速対応 ファイバー6台 (トルンプ5台、ムラテック複合機) 厚み30mmまで	鉄・SUS・アルミ・銅・真ちゅう 150種類の材料在庫を常時保有 材料販売も継続中	複合機で12mmまでタップ パネルベンダー含む曲げ加工機7台 レーザー溶接と熟練工溶接により、幅広い加工受注体制

1個から全国発送! お見積り無料! お気軽にお電話くださいませ!

株式会社 かねよし 埼玉県川口市青木5-3-17 TEL048-253-0001 FAX048-253-4528